

平成29年第5回大山町議会定例会一般質問

平成29年6月22日・23日

通告順	議席 番号	氏名	質 問 事 項
1	7	米本 隆記	1 選挙公約はどう実現するのか 2 地域自主組織のあるべき姿は 3 鳥獣被害にどう対処するのか
2	3	門脇 輝明	1 「コンプライアンス」の確立、向上の取り組みについて
3	1	森本 貴之	1 高麗体育館の老朽化対策は 2 大山町移住定住助成金について
4	2	池田 幸恵	1 名和総合運動公園陸上競技場について 2 緊急情報キット(緊急医療キット、命のカプセルなど)について
5	12	吉原 美智恵	1 地域活性化につながる観光振興は 2 郷土に誇りを持ち、郷土を愛する人を育てる教育は
6	15	西山 富三郎	1 部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消法)制定と今後の課題について
7	8	大森 正治	1 新町長の町政運営を問う 2 基金のあり方と債権運用を問う 3 高校生の通学費に補助を
8	4	加藤 紀之	1 町中に潜む危険について
9	10	近藤 大介	1 これからのまちづくりについて 2 町政の諸課題について
10	6	大杖 正彦	1 大山町観光局のあり方について 2 郷土を学ぶ授業について
11	9	野口 昌作	1 竹口新町長の所信表明の政策実行について 2 特産ブロッコリーの生産拡大についての政策を 3 道路の側溝、覆いかぶさる枝、表示等の適正な維持管理について
12	5	大原 広巳	1 少子化対策について 2 企業誘致について
13	13	岡田 聡	1 町長の政治姿勢を問う

平成 29 年 5 月 24 日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 7 番 大山町議会議員 米本 隆記



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 選挙公約はどう実現するのか 選挙戦の中で町民に約束した、以下の選挙公約はどう取り組む考えか。</p> <p>① 公共交通「巡回バス」の復活は ② 高校生の通学助成は ③ 保育園の無償化は ④ 給食費の無償化は ⑤ 大山恵の里公社の運営は ⑥ 大山診療所固定医は ⑦ 不適切事務の解明は</p> <p>2. 地域自主組織のあるべき姿は 各校区に地域自主組織が設立されている。しかし、本来あるべき姿と乖離していると感じている。この組織に求めるものはなにか。伺う。</p> <p>3. 鳥獣被害にどう対処するのか 農産物に鳥獣被害が近年多く発生している。しかし、農家の被害対策にも限度があると考え。被害減少に寄与することは行政の務めと思うが、どう対策を講じる考えか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年 6月 7日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 3番 大山町議会議員 門脇 輝明 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>「コンプライアンス」の確立、向上の取り組みについて</p> <p>NPOに関係する不祥事などにより、町政に対する不信感をもたれている町民の皆様信頼を回復し、不祥事の再発を防止するためには、まず、決められたことをきちんと守るという「コンプライアンス」の確立、向上に取り組むことが大切だと考えます</p> <p>そこで、現状の確認と今後の取り組みについて質問します。 なお、答弁の内容によっては関連して追加の質問をします。</p> <p>(現状確認)</p> <p>(1)電磁的方法による文書処理の運用開始はいつからか。</p> <p>(2)文書管理規程第37条に基づく、電磁的方法による処理のための規定は、作成したか</p> <p>(3)基金管理簿は作成してあるか</p> <p>(4)債権による基金の運用について、基金運用決議書による決裁を受けているか。</p> <p>(5)債券の購入事務について、分掌上の権限と責任を明示されている職員が処理したか。</p> <p>(6)債権を売買するためには証券会社に決済口座を開設する必要があるが、文書により開設の決裁したか。</p> <p>(7)債権購入の申し込みについて、町長は文書により決裁したか。</p> <p>(8)証券会社が発行した債券の取引に関する報告書(平成27、28年度分)の調査を依頼したが、平成28年4月6日購入、4月7日売却の利付国債(20年)第156回に関するもの、6月20日購入、6月21日売却の利付国債(30年)第51回に関するもの、および、利息の支払いに関するものが無い。 理由を伺いたい。</p> <p>(9)平成27年9月25日から平成28年6月14日の間に購入した債券に係る、基金運用、契約、支出命令に関して必要とされる書類の調査を依頼したが、回答は基金、定期預金運用表のみであった。これだけで決裁ができるのか。</p> <p>(10)「大山町資金管理および運用に関する方針」において会計管理者が行うとしている職務は、地方自治法で定められた職務の範囲を超えているが、その根拠はなにか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
(11)決算書に添付する「財産に関する調書」の様式は地方自治法施行規則を確認した たものか。	町長
(12)決算監査において、銀行預金口座、証券会社の現金口座の残高と調書の金額を 照合したか。	監査委員
(13)町長の事務引継書に添付されている現金出納表の基金にかかる現金額は間違い ないか。	町長
(今後の対応)	
(1)事故報告書と始末書が提出されているが、今後どのように処理が行われるのか 伺いたい。	町長
(2)「大山町資金管理および運用に関する方針」は、廃止すべきではないか。	町長
(3)鳥取県に習って、「職員コンプライアンス行動指針」を策定してはどうか。	町長
(4)監査体制充実のため、監査委員事務局に専任職員を配置してはどうか。	町長
(まとめ)	
最期にこれまでの質問を踏まえ、「コンプライアンス」について、町長のお考えを 伺いたい。	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 1番 大山町議会議員 森本 貴之

**一 般 質 問 通 告 書**

次のとおり通告します。

(質問予定時間

60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 高麗体育館の老朽化対策は</p> <p>①施設の現在の稼働年数と耐用年数は ※耐用年数＝躯体に対しての物理的耐用年数</p> <p>②施設の現在までの利用者数の推移は ※直近3年</p> <p>2. 大山町移住定住助成金について</p> <p>住宅新築等推進助成について質問します。</p> <p>① 町内外者ともに40歳を界に助成金額が半額になっていますが、その理由は</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年 6月 12日

大山町議会議長 杉谷 洋一様

議席番号 2番 大山町議会議員

池田 幸恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1、 名和総合運動公園陸上競技場について</p> <p>大山町は「まったなし！健康づくり！」をキャッチコピーに『食』『運動』『健康』を3本柱に据え、町民総健康づくりを展開し、町政の重要なテーマとして取り組まれていることは素晴らしいことだと思います。</p> <p>町内には、1993年(平成5年)に全天候型陸上競技場としては布施陸上競技場に次いで鳥取県内2番目に、名和総合運動公園陸上競技場が設立されウォーキングや、スポ少の練習、陸上競技大会など、沢山の住民の方々の健康づくりの場となっております。</p> <p>また、鳥取県内の陸上競技大会、西伯郡民体育大会、名和マラソンフェスタの開催など、町内外だけではなく、県内外からも沢山の方々に利用され地域の活性化にも繋がっています。</p> <p>この名和総合運動公園陸上競技場のグラウンドの現状は、経年劣化により走路表面がボロボロになり、走ると滑りやすくなって危ない状況にあります。8年前に一部改修した百メートル走路も既に劣化しており、全面的に改修しなければ安全な大会運営も困難な状況にあります。また、来年ある陸上連盟の公認検定も受けることができない状況にあります。</p> <p>県内の陸上競技大会は主に布勢、倉吉、米子の3会場で開催されていますが、近年大会数も増え日程調整など難しい状況にあり、名和総合運動公園陸上競技場が改修されれば、幾つかの大会を名和総合運動公園陸上競技場に、また、陸上合宿なども誘致でき地域の活性化につながり大山寺宿や山香荘などの利用促進にも繋がるのではないのでしょうか。</p> <p>以下の件についてお伺いします。</p> <p>① 名和総合運動公園陸上競技場合宿の誘致の現状について ② 名和総合運動公園陸上競技場の活用方法と整備方針について ③ 陸上連盟の公認検定の更新について</p>	<p>町長 教育長</p>



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質問事項と要旨	質問の相手
<p>2、緊急情報キット(緊急医療情報キット, 命のカプセルなど)について</p> <p>この『緊急情報キット』とは、救急および緊急時に迅速な支援が行えるよう、緊急連絡先やかかりつけ医などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管することで、万一の場合に備えることを目的とするものです。</p> <p>使用方法としては、救急情報などを緊急情報キット容器の中に入れて、冷蔵庫に保管しておきます。冷蔵庫の普及率は 98.1%と高く(電子レンジ 96.1%、テレビ 96.9%)また、利用スタイルを想定すれば複数台あることが想定しにくいからです。次に玄関のドアの内側や、冷蔵庫のドアに、『緊急情報キット』のあることを示すステッカーを張ります。緊急時には『緊急情報キット』を参考に迅速かつ適切な救急活動を行います。</p> <p>鳥取県内では南部町、岩美町、若桜町、八頭町、三朝町、伯耆町、日南町の自治会及び自治体で導入されています。</p> <p>大山町内でも既に地域自主組織で取り組まれている地域もありますが、救助する側の統一規格がなされた環境が整ってこそ迅速な救助が可能と思われます。</p> <p>以下の件についてお伺いします。</p> <p>① 大山町の独居並びに高齢者世帯数は約 2,000 世帯ですが、救急事案発生時のスムーズな情報取得の必要性についての考えは</p> <p>② 事故・急病が発生した最初の 10 分を『プラチナの 10 分』と表現し、症状の悪化を防ぐ可能性や社会復帰率に大きく関与してきますがこの『プラチナの 10 分』についての認識は</p> <p>③ 『緊急情報キット』の導入の考えは</p>	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年6月12日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 12番 大山町議会議員 吉原 美智恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 地域活性化につながる観光振興は</p> <p>開山1300年の来年は、山陰観光の”当たり年”となり、本町のみならず、大山圏域全体で観光振興に活かすべく、各自治体が取り組みを加速している状況にある。</p> <p>観光は、すそ野の広い産業であり、人が集まることで店舗開設が始まったり、食の部門では、6次産業の推進にもつながってくる。</p> <p>また、車や自転車を通ることで道路改良工事も生まれてくる。が、大山圏域の他の自治体でも集客に工夫を凝らしており、早急に課題を解決することが求められる。</p> <p>そして何よりも大山町民の皆さんの理解と認識、熱い協力が必要であり、大切であると考えます。</p> <p>これから、地域活性化につながる観光振興をどのように進めていくのか。</p>	町長
<p>2 郷土に誇りを持ち、郷土を愛する人を育てる教育は</p> <p>わが町大山町は、恵まれた自然環境と多くの歴史的な自然を有しており、昨年は大山が「日本遺産」に認定されたところである。</p> <p>郷土に誇りを持ち、郷土を愛する人を育てることは「日本遺産」の有効な活用方法にもなり、住民の皆さんや子供たちの自信と誇りを醸成することにもなると思う。</p> <p>これから、どのように啓発、普及に取り組んで行くのか。</p>	教育長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年6月12日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号15番 大山町議会議員 西山 富三郎



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消法)制定と今後の課題について</p> <p>①2015年4月16日「人権課題解決に向けた和歌山県集会・人権フォーラム」において、二階俊博自民党総務会長は「結婚問題、就職問題等において、現にこうした問題で苦しんでおられる方々も現にこの国に存在するならば、もう済んだとは、終わったんだとは、そんな無責任な言葉で私は解決できる問題ではないと思っている」「実効性のある法制の制定を求めていく」稲田朋美自民党政調会長は「私はインターネットにおける部落差別は放置できない」「個別法で解決していくのが我が党の考え方」と挨拶をしています。</p> <p>いろいろな経緯を経て、自民党・公明党・民進党の共同提案により、部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消法)が2016年12月9日参議院本会議で賛成220票 反対14票で可決成立、2016年12月16日に公布・施行されました。</p> <p>衆議院本会議での二階自民党幹事長の代表質問と総理大臣の答弁をお伝えします。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>二階俊博幹事長「さきの国会で成立しました部落差別解消法は長年の悲願であり、ここに改めてご賛同いただいた議員各位に深く感謝申し上げます。部落差別解消推進にかける総理の意気込みをお尋ねしておきたいと思っております。」</p> <p>安部内閣総理大臣「部落差別に向けた意気込みについてお尋ねがありました。部落差別のない社会を実現することは、重要な課題であります。政府としても、これまで教育、啓発活動などさまざまな施策を講じてきたところではありますが、さきの国会で成立した部落差別の解消の推進に関する法律の趣旨を踏まえて、今後とも差別の解消に向けてしっかりと対処してまいりたいと考えています。」</p> </div> <p>この質問・答弁に学び、法律を尊重し活かし、関係者と一緒に差別の解消に取り組む意気込みをお尋ねいたします。</p> <p>②部落差別解消法の意義をどう捉えているか</p> <p>③部落差別解消法成立をふまえた課題と取り組みを尋ねる。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年6月13日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 8 番 大山町議会議員

大森 正 治



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 新町長の町政運営を問う</p> <p>4月の町長選挙で、町民の審判により竹口町長が誕生した。</p> <p>町長選挙前に、NPO 法人「大山王国」との委託契約に関する問題と住宅リフォーム助成の精算金に関する問題の二つの不正事件が明るみになった。これにどう対処するのかが町長選の争点の一つであっただけに、これを踏まえた今後の町行政のあり方が問われている。なぜなら、二つの事件とも直接かかわった幹部職員の責任は大きいと、同時に事件が起きた要因として、これまでの町行政の問題点が指摘されるからである。</p> <p>二つの不正事件を教訓として、今後の町行政をどう刷新していくのか、これを明確にしていくことが重要である。それによって町民は行政を信頼し、行政は町民の期待に応えた運営をすることができる。</p> <p>そのために、新町長はこれから町政をどのように運営していく考えなのか、選挙時に竹口町長が掲げた公約の実現に向けての姿勢とともに、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 昨年度発覚した二つの不正事件についてどう認識し、どのように対処していく考えか。</p> <p>(2) どのような基本理念のもとに町政を運営していく方針か。</p> <p>(3) その基本理念のもとに、どのような施策を重点に実行していく方針か。</p>	町長



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 基金のあり方と債券運用を問う</p> <p>選挙後の副町長人事を巡って、基金の債券運用が明らかになり、その実態を知ることができた。これを契機として、債券運用を含む基金のあり方全般について論議していくことは有意義なことと考える。</p> <p>低金利の時代に、基金を適正な形で積極的に運用していくことは、財源確保の視点からもうなずけることである。但し、基金本来のあり方が阻害されないようにする必要はある。基金はあくまでも住民の福祉の増進のために活用されるべきである。そのために、現状の基金の債券運用は適正なのか、課題はないのか、あるとすればどのような改善を図る必要があるのか、しっかり議論し適正な運用をしていかなければならない。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 基金のあり方についてどう認識しているか。</p> <p>(2) 基金の債券運用の現状と課題についてどう考えているか。</p> <p>(3) その課題を解決し、適正に債券運用していくために、どのような具体策を考えているか。</p>	町長
<p>3. 高校生の通学費に補助を</p> <p>町長は選挙公約に、子育て支援の一つとして「高校生への通学費の補助」を掲げておられた。私も公約の一つとしてこれを掲げた。住民アンケートの結果、3割もの人がこれを希望し、子育て・教育の項目の中では最も多い要求だったからである。この施策は、子育て支援の具体的な事業として、少子化対策に有効と考える。</p> <p>町長はこの公約の実現に向けて、どのような方針で進められるのか伺う。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成 29 年 6 月 14 日

大山町議会議長 杉谷洋一様

議席番号 4 番 大山町議会議員 加藤紀之



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 30分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1. 町中に潜む危険について	町長
<p>後援会活動をしていて気になった点として、比較的人口が集中している地区に危ない場所が見受けられた。例えば、中山の下市川に面する(並行する)道路と水面との高さがかかなりあるが、ガードレールがなく転落すれば大ケガしかねない。また、名和駅の直下、9号線から御来屋8、9区に向かって流れる川では、何年かの間に2人が転落しケガをされている。</p> <p>町長は誰よりも町内を歩かれて、私よりも多くの場所でこういった危険な場所に気付かれたり、住民からお話しを聞かれたことと思われます。</p> <p>そこで、こういった危険な場所に対する町長のお考えを伺いたい。</p>	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年6月14日

大山町議会議員 杉谷 洋一 様

10番 大山町議会議員 近藤 大介 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. これからのまちづくりについて</p> <p>まちづくり、住民自治についての町長の基本方針を問う。</p> <p>(基本的な考えを簡潔明瞭に示されたい)</p> <p>1) どのようなまちづくりを目指すか。</p> <p>2) 10年プランをどう活かすか。</p> <p>3) 自主組織の取り組みを今後どう進めるか。</p> <p>4) 住民参画と情報公開についての考えは。</p> <p>5) 不祥事で失った行政の信頼回復にどう取り組むか。</p> <p>2. 町政の諸課題について</p> <p>町政の諸課題について、町長の基本方針を問う。</p> <p>(基本的な考えを簡潔明瞭に示されたい)</p> <p>1) 健康・医療について、町民総健康づくり運動を今後どう進めていくか。大山診療所の経営改善、利活用についての考えは。</p> <p>2) 農業振興、漁業振興についてどう取り組むか、後継者育成、後継者支援の考えは。</p> <p>3) 大山恵みの里公社をどのように改革していくか。</p> <p>4) 買い物弱者支援にどう取り組むか。</p> <p>5) 特定空家対策についての考えは。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年 6月 14日

大山町議会議長 杉谷洋一 様

議席番号

3 番

大杖 正彦



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1)大山町観光局のあり方について	町長
一般社団法人の資格の観光局は民間で言えば一企業といえます。そうであれば、	
社団法人としての目標の達成と一定の利益を追求するための運営が求められます。	
一企業としての目標・組織・命令系統・責任体制などは万全かについてお聞きします。	
大山町は、町内商工産業の活性化を目標に「恵みの里」構想の一つの柱として観光事業を	
掲げています。個人事業主が多い大山の安定的な観光事業の発展や新町長の公約である	
「町民一丸となった開山1300年祭の成功」の実現には、目標に向かって組織が戦略的に動く	
ことが重要です。残念ながら、中長期的な目標＝観光ビジョンとその責任体制が不明確で	
組織が「バラバラに動いている」という市井の声を耳にします。	
恵みの里構想の中核としてできた「大山観光局」と聞いていますが、総会の資料を見ても	
経営戦略は不明確である。それは中長期ビジョンと責任体制の曖昧さに表れています。	
こうしたバラバラに動く組織では、町長の公約も然り、目指す大山の観光振興の実現は	
難しいのではないのでしょうか。	
本質問は、この大山観光推進の目的と、その責任主体を明確にすることが本趣旨である。	
そこで次の3点について質問をします。	
1. 大山町に於いて、大山観光の中長期的なビジョン立案の判断と責任主体は何処と認識し、	
具現化の実施主体は何処か。	
例えば、山の駅、こもれびと事業への大山観光局の係わりは。また(株)さんどうの役割	
について。	
2. 地方創生推進事業交付金決定の内容と予算は示されたが、町はどのように取り組み	
責任をもって実行する実施主体は何処になるか。	
3. 中長期的なビジョンを基に、各事業の費用対効果を検証する体制整備が必要と思うが、	
実施するとすれば何処が行なうか。	



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
2) 郷土を学ぶ授業について	教育長
新教育長に就任されたそのあいさつの中で、素晴らしい自然と歴史に恵まれた故郷を学ぶ教育を目指したいと話されました。	
「人づくりは町づくり」まさに、これからの素晴らしい新しい大山町を築くのは、子どもたちに他なりません。	
1.具体的にどのような授業で十分の生まれ育った地域の素晴らしさを子ども達に伝えるか、その方法についてお訪ねします。	
2.県教育委員会は、文科省令を受け教員の負担軽減の為、「部活動指導員」配置の方針、制度の問題など検討する課題は多いが、教育長はこの問題をどう捉えるか、また取り組む考えは。	
3.新町長は、所信表明演説で少子高齢化、人口減少対策施策の一つとして保育料の無償化を訴え予算化を考えています、0歳児は母乳そして親元で育てることが健康な子供に生育するという観点から、家庭保育児月3万円の支援を行なっていましたが、将来、健全・健康な子供に育てる方法として、教育委員会の見解をお聞きします。	

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成29年6月14日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 9番 大山町議会議員 野口 昌 作



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>(一) 竹口新町長の所信表明の政策実行について</p> <p>竹口新町長が誕生し2か月が経とうとしている。立候補にあたり5本柱を掲げ、新しい大山町をつくり上げると訴え、今はその政策実行を全町民が見守り期待している。人口問題で少子高齢化の進む中、若い世代が町外に出てしまい戻ってこない、この状況を解消しなければとの訴えは町長自らが若い世代に当たるが現実をどのように分析するか。また税金の無駄づかいはやめる、教育子育て環境の充実、農林水産商工業を強化、住みやすさ向上、魅力ある雇用の創出、この5項目について現予算を変更或は新設などを具体的にどのように考えているか。</p>	町 長
<p>(二) 特産大山ブロッコリーの生産拡大についての政策を。</p> <p>農地の耕作放棄地が拡大しつつある現在だが、大山の恵みを生かし大山を眺望する美しい田園風景を守り、生活を豊かにしていかなければならない。本町農業を振り返れば水田で水稻を主体に葉煙草・麦、畑は梨などが作られていた。作物も時代によって変わって来るのは常だが、現在ブロッコリーと白ネギが特産として拡大しつつある、ブロッコリー栽培でつらい仕事に早朝収穫がある。ブロッコリー収穫に冷蔵施設が早急に必要である。本町の維持発展、農地保全、農業者の生活向上、大山町の特産品増産に向け支援する考えはないか。</p>	町 長
<p>(三) 道路の側溝、覆いかぶさる枝、表示等の適正な維持管理について</p> <p>道路は社会生活の血管である、適正に管理されていなければならない。道路新設の時代から維持管理に移ってきた、側溝の管理は勿論だが道路を覆う木の枝は芝運搬の大型トラックなどは非常に障害になっている、関係者・集落などと話し、枝を切る必要がある。白ペンキの中央線、止まれや・停止線等も除雪などで消えかけている。事故の無い交通安全の町を目指して適正適切な道路維持管理に取り組む考えはないか。</p>	町 長



平成29年6月14日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 5番 大山町議会議員 大原 広巳



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 少子化対策について</p> <p>①最近5年間の出生数の推移は</p> <p>②若者の婚活の現状は</p> <p>③3世代同居をふやす住宅改修支援の現状は</p> <p>2 企業誘致について</p> <p>①大山インター工業団地の現状は</p> <p>②若者の起業の現状は</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成 29 年 6 月 14 日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一 様

議席番号 13 番 大山町議会議員 岡田 聡



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 40 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 町長の政治姿勢を問う</p> <p>県下で最も若い町長という事で注目を集めている竹口町長、その行政手腕はどうかと、大きな期待もあれば一抹の不安もあるのが大方の町民の気持ちだと思う。若さを武器に慣習にとられる事無く、思い切った施策の実行も時には必要と考える。以下の項目について質問します。</p> <p>(1) 最大の課題をどう捉えているか。その改善・解決策は。</p> <p>(2) 子育て支援で、無償化や助成が打ち出された。これまで財源問題とか公平性とかで実行されてこなかった経緯もあるが、継続的な確保が可能か。</p> <p>(3) 行財政改革は、これまでも幾度となくやられてきたが、思い切ったやり方でなければ成果は上がらないと考えるが、その手法は。</p> <p>(4) “買い物弱者の利便性向上” という公約があるが、自動車運転免許証の無い方々の利便性向上については、デマンドバスの見直しも含めてニーズは多い。具体的な改善策はどうか。</p>	<p>町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。